



どんぐり人形



15パズル

### 放課後子ども教室



浮沈子



ミニバレー

## 振り返って...



ミニ椅子作り



ミニ椅子作り

### 土曜日の学習支援活動



ポットスタンド作り



ポットスタンド作り

子どもたちにとって土曜日が有意義になるように支援する「土曜日の学習支援活動」を今年度は9回実施することができました。10月1日には全学年を対象に「ものづくりを体験しよう」と題して、大工仕事の体験（ミニ椅子作り）の募集を行いました。募集人数を大幅に超過してしまい、やむを得ず4、6年生の17名で、町民会館にて実施しました。北海道職業能力開発協会のご協力で現職のマイスター（大工）さん4名に道具や作り方の説明を受け、準備していただいた部品からかわいい椅子を作りました。最後に鉋（かんな）がけの匠の技を見せていただき、体験もさせていただきました。子どもたちも大喜びでした。

続いて、「ものづくりを体験しよう」で定員オーバーとなってしまった1、2、3年生を優先に「ものづくりを体験しよう/パート2」を企画し、11月20日に役場の会議室でタイル職人の指導による「ポットスタンド（鍋敷き）作り」を行いました。ここでも大幅に定員を超えてしまいましたが、協会の方々にご了解をいただき、なんとか全員で実施することができました。四角い木枠と様々な形や色のタイルを用意していただき、一人ひとりがデザインを考えて作業しました。最後にマイスターさんに仕上げの作業をしていただき、世界に一つだけの素晴らしいオリジナルポットスタンドが完成しました。

教育委員会では、子どもたちに安全で充実した放課後活動を支援するため「放課後子ども教室」を開催しています。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響はありましたが、1年を通して計画通り実施することができました。ここでは、10月からのわくわく・チャレンジコースの活動について、振り返りたいと思います。

【わくわくコース】では、太田吉泰先生の指導を受け、「どんぐり人形」を作りました。小枝など木材で作ったベンチの上に、木の実で作ったどんぐり人形をグルーガンで接着しました。

松浦一明先生には、「小屋とクリスマスツリー」の制作指導を受けました。小屋は、組み立て・やすりがけ・オイル塗りの工程の後、クリスマスツリーを横に飾りました。最後にLEDのランタンでライトアップしました。

瀬川明廣先生には、「科学実験・コケッココー人形」の制作指導を受けました。

【チャレンジコース】では、太田吉泰先生の指導により、ウエルカムボードを作りました。昨年同様、立体的な作品を作る子どももいました。松浦一明先生には、「15パズル」の制作指導を受けました。枠の組み立て・ピースのやすりがけ・数字の記入・オイル塗りの工程後、完成したパズルで遊びました。

瀬川明廣先生には、「科学手品やガラガラヘビ・糸電話・タンチョウ人形・浮沈子」の制作指導を受け、科学の面白さを体験することができました。今年度も、物作りや体験活動を中心にわくわく・チャレンジコースを実施してきました。ご指導ご協力いただいた多くの方々に感謝申し上げます。

子どもたちにとって土曜日が有意義になるように支援する「土曜日の学習支援活動」を今年度は9回実施することができました。10月1日には全学年を対象に「ものづくりを体験しよう」と題して、大工仕事の体験（ミニ椅子作り）の募集を行いました。募集人数を大幅に超過してしまい、やむを得ず4、6年生の17名で、町民会館にて実施しました。北海道職業能力開発協会のご協力で現職のマイスター（大工）さん4名に道具や作り方の説明を受け、準備していただいた部品からかわいい椅子を作りました。最後に鉋（かんな）がけの匠の技を見せていただき、体験もさせていただきました。子どもたちも大喜びでした。

続いて、「ものづくりを体験しよう」で定員オーバーとなってしまった1、2、3年生を優先に「ものづくりを体験しよう/パート2」を企画し、11月20日に役場の会議室でタイル職人の指導による「ポットスタンド（鍋敷き）作り」を行いました。ここでも大幅に定員を超えてしまいましたが、協会の方々にご了解をいただき、なんとか全員で実施することができました。四角い木枠と様々な形や色のタイルを用意していただき、一人ひとりがデザインを考えて作業しました。最後にマイスターさんに仕上げの作業をしていただき、世界に一つだけの素晴らしいオリジナルポットスタンドが完成しました。



### みんなの俳句

川柳コーナー  
断捨離  
やる気あるけど 腰立たず 庄司 光枝

気ままな子 父に似たのか この母か 五十嵐 美美子

気がつけば 言動危うし 八十路旅 宮本 邦子

華が逝き 平和通りの 灯が哀し 鈴木 三枝

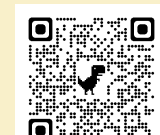
短歌コーナー  
老いてより歌詠む楽しみ知りて今 コロナ禍の中 有意義に生く 矢田 紀美江

◇対象 町内在住の方  
◇応募 毎月10日(必着)までに、作品(1人1句・1首)とともに、住所・氏名・連絡先を記載し、社会教育係までお送りください。  
◇備考 ・掲載は、応募のあった翌月号となります。  
・掲載枠に限りがあるため、全ての作品を紹介できない場合があります。  
・子どもたちの作品も募集しています。  
◇問合・応募先 教育委員会社会教育係 (TEL 76-8025 FAX: 88-0888 E-mail: syakaikyoku@ad.maoi-net.jp)

### 町の児童生徒の 学力や体力、生活習慣の状況は？

町内の小・中学校の現在の学力と体力、家庭学習や生活の状況を知り、学校・保護者・地域が一体となって、学力や体力の向上、学習環境・生活環境の改善に取り組むことを目的として、今年度実施された「全国学力・学習状況調査」及び「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果と概要について、町のホームページに掲載しましたのでお知らせします。

【問合先】 学校教育課 (TEL 76-8026)



町HP > 健康・福祉・子育て > 教育 > 全国学力・学習状況調査等の結果の分析と考察  
([https://www.maoi-net.jp/kenko\\_fukushi/kyoiku/gakushuchosa.html](https://www.maoi-net.jp/kenko_fukushi/kyoiku/gakushuchosa.html))